

2023年11月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

西川株式会社への「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の提供について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）（以下、「三井住友銀行」）は、西川株式会社（代表取締役：西川 八一行）（以下、「西川」）に対し、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」を提供いたしました。

「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」は、企業の事業活動が環境・社会・経済にもたらすインパクト（ポジティブな影響とネガティブな影響）を包括的に分析・評価し、サステナビリティ経営の実現に向けた活動を継続的に支援することを目的とした融資です。

三井住友銀行のポジティブ・インパクト・ファイナンスの運営体制について、ポジティブ・インパクト金融原則（※1）に適合していることを確認したセカンドオピニオンを第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（代表取締役社長：山崎 宏）より取得しています（※2）。

西川は、創業を1566年（永禄9年）とし、450年を超える歴史を持つ国内最大の総合寝具メーカーであり、近江商人を源流とする代表的な企業です。さまざまな物産の行商から始め、蚊帳や畳表、弓など取扱商品を多様化しながら事業を拡大、布団の販売は1887年（明治20年）から開始しました。時代の変化を読み、常に新しい試みを行うことを伝統としています。西川は、人生の全てを支える土台である「睡眠」を進化させることは、生きる歓びすべての進化につながるとの考えのもと、人々のパフォーマンスを高め「よりよい明日にする」ために、最新の技術を取り入れながら睡眠ソリューションを提供し続けています。（※3）。

三井住友銀行が西川に対しポジティブ・インパクト・ファイナンスを提供するにあたり、上記を踏まえ西川の事業活動に関連する重要なインパクト領域を評価して決定した重点取組項目及び評価指標は次の通りです。

<重点取組項目及び評価指標>

重点取組項目		目標・評価指標 (KPI) *1	関連する SDGs
資源効率・安全性	・羽毛循環システムの構築による天然資源の有効活用と安定供給	<p><目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>羽毛ふとんの回収枚数 (単年)</u> 2027年度までに 4,000 枚/年 ・<u>羽毛ふとんのリフォーム件数 (単年)</u> 2027年度までに 13,500 枚/年 <p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・不要となった羽毛ふとんの回収枚数 ・羽毛ふとんのリフォーム件数 	 
水量	・企業活動における資源とエネルギー消費を削減する体制構築	<p><目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>羽毛洗淨の水使用削減量 (単年)</u> 2027年度までに 2,000t 削減/年 <p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽毛洗淨の水使用量 	 
健康・衛生	・一人ひとりに合わせた睡眠環境の改善アドバイスおよび商品提案	<p><目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>「眠りのプロフェッショナル人材」の育成人数 (累計)</u> 2027年度までに 140 人 ・<u>「ねむりの相談所®」の拠点数 (累計)</u> 2027年度までに 240 拠点 ・<u>「西川チェーン」の加盟店数 (累計)</u> 2027年度までに 450 店 <p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「眠りのプロフェッショナル人材」の育成人数 ・「ねむりの相談所®」の拠点数 ・「西川チェーン」の加盟店数 <p><目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>「ちょっと寝®ルーム」の導入件数 (単年)</u> 2027年度まで 15 件/年 ・<u>「快眠セミナー」の実施回数 (単年)</u> 2027年度まで 110 件/年 	  

		<ul style="list-style-type: none"> ・「睡眠改善プログラム」の実施回数(単年) 2027年度まで30件/年 <p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ちょっと寝®ルーム」の導入件数 ・「快眠セミナー」の実施回数 ・「睡眠改善プログラム」の実施回数 	
包括的で健全な経済	・責任あるサプライチェーンの構築	<p><目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引行動規範遵守宣言書の提出率(累計) 2027年度までに100%達成 <p><評価指標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・取引行動規範遵守宣言書の提出率 	

<ご参考>

※1 ポジティブ・インパクト金融原則とは

SDGsの達成に向け、金融機関が積極的な投融資を行うための原則として、2017年1月に国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)により策定されたものです。資金提供先企業のネガティブな影響を軽減し、現実的かつ信頼性のある方法でポジティブな影響を高めるための資金提供のあり方を定めており、「定義」、「枠組み」、「透明性」、「評価」の4つの原則で構成されています。

※2 株式会社格付投資情報センター ホームページ

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>

をご参照ください。

※3 西川株式会社 ホームページ

<https://www.nishikawa1566.com/>

をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

サステナブルソリューション部

TEL : 03-4333-6964

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。